

事 績 調 書

1. 事績内容

1 性 行

資性温厚にして実行力に富み、人格清廉社会的人望があつい。

2 事 績

(1) 地方自治関係

昭和〇年〇月、〇〇町職員として勤務し、昭和〇年〇月〇〇町議会議員に当選、以来〇期昭和〇年〇月まで〇年間同町議会議員として活躍、この間議長の責任をはたすこと〇年、国有林の払い下げ、国有地の牧野開放等、議会の運営活動を通じてよく住民の福利増進に尽力した。昭和〇年〇月その手腕は衆望をあつめて〇〇町長に当選し、主として林業振興、集約酪農の開発をはかって、よく成果をあげ、現在同地方に見られる盛んな林業、酪農業の基礎づくりに尽力した。

昭和〇年〇月市議選に立候補、見事最高得票をもって当選、以来〇期、この間昭和〇年から市議会議長として議会の運営に尽力し、集約酪農地帯の中心、工場誘致問題等について努力を傾けられ、氏が地方自治の振興に尽くすこと実に〇年余、その功績がまことにすぐれたものがあることは衆目の認めるところである。

(2) 林産業関係

〇歳にして先代から受け継いだ山林〇ヘクタールは雑木灌木が大部分であったが、その改善を決意した氏は〇営林署の指導、専門書の研究あるいは先進地の視察等見聞をひろめ自ら林地の改良に着手したが、これは最近の需要林政である林種転換、拡大造林というべき大事業を当時において推進したものであり、氏の先見と努力はまことにすぐれたものがあるといえよう。即ち同地方の気象条件等から杉の生育について力を注ぎ林地造成の基礎となる苗木の養成からはじめ、一方、経営方針の旧態依然たる同地方の山林所有者に対し新しい技能や経営方針について研究会をひらくなど林業振興について尽力した。

昭和〇年、氏は推されて〇村森林組合長となり、昭和〇年まで〇年余同組合の組織強化と経営方針の改善に努め、更に昭和〇年〇月〇〇市りんりん組合結成と共に組合長に就任し、又青森県森林組合連合会理事に就任して現在に至るまで実に〇年、単にこの地方のみならず本

県林業界の振興に大きな役割をはたしているところである。

更に氏が若冠にして改良に着手した氏持ち山の成果は、今や富績スギ〇年生でヘクター当たり〇石、薪炭林〇石と各々本県平均を2～3倍上廻る実績をみせていることは林業に対する氏の先見と丹精によるものとして組合員一同の手本とされているところである。